

開催のご挨拶

「SPODフォーラム2024」を開催するにあたり、ひと言ご挨拶申し上げます。

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（通称：SPOD）は、高等教育の質保証を図ることを目的として、平成20年に設立されて以来、高等教育のプロフェッショナルを輩出するためのさまざまな取組を行っています。毎年のSPODの最大のイベントであるSPODフォーラムは、教職員の能力開発のための実践的な数多くのプログラムを提供しており、参加者に学びや経験を深めていただくとともに、参加者間の相互交流の促進やネットワークづくりの機会となっています。

SPODフォーラムは、コロナ禍の影響で、令和2年度は中止となり、令和3年度と4年度はオンラインで開催し、コロナの影響が収束される中で令和5年度では無事対面での開催に至りました。オンラインにはオンラインのよさがあるものの、やはり対面・フェーストゥーフェースで講義を聴く・ワークする“学び”のよさ・喜びに改めて気付かされた方も多かったかとも存じます。そのため本年度も対面での開催とさせて頂きました。

本年度は香川大学幸町北キャンパスを会場に、「Connection ～これからの学びを考える～」を全体テーマに掲げ、長きに渡るコロナの影響の中で遠隔でも“繋がる”技術が進展し、それに伴い多面的にも人と人、人とモノ、人と機械（生成AIに代表されるように）が“広義にも繋がりがやすくなった環境”の中で、これからの学びの在り方について考えます。

本年度では33の個別プログラムをご用意致しました。2日目のシンポジウムでは、基調講演として上野千鶴子先生（東京大学名誉教授・認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク（WAN）理事長）より「大学業界は問題だらけ～地方大学のサバイバルのために～」というタイトルでご講演を賜ります。

昨年度に引き続いての対面開催で、本年度ではゆっくりとご議論できる環境として情報交換会（2時間）も開催いたします（その中では楽しい企画行事も準備させていただいております）。香川大学教職員、SPOD事務局、および講師一同楽しみにしています。本フォーラムが、それぞれの大学での教育改革の促進につなげていただけることを心より願っております。

SPOD フォーラム 2024 実行委員会
（香川大学・大学教育基盤センター能力開発部長・教授）
松 本 洋 明